

# IR-CA シリーズ・用途別

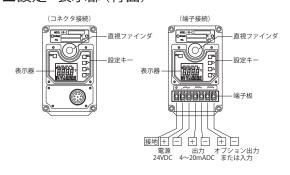
# 放射温度計(フィルム用、炉内物体用、半導体用)

放射温度計・IR-CA シリーズの用途別専用品で、ポリ エステルフィルム用、ポリエチレンフィルム用、炉内物体用、 半導体・シリコン用、ガリウム・ヒ素用の 5 機種があります。 それぞれの測定対象物に適した検出素子、測定波長を 使用しています。

# ■特 長

- ●デジタル温度表示、パラメータ設定機能を内蔵し、本体で操作が できる一体構造。
- ●高精度、高速応答、高信頼性。
- ●通信インターフェイス・RS-485 (MODBUS) をオプションにて用意。
- IR-CA の遠隔監視、遠隔設定のリモート用に設定表示器を用意。 RS-485 通信により設定・表示ができる。
- ●データ収録ソフトを用意。
- ●設置環境にあわせて、保護ケース、水冷板などのアクセサリを用意。

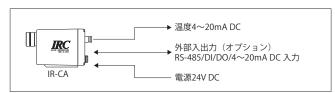
### ■設定・表示部(背面)



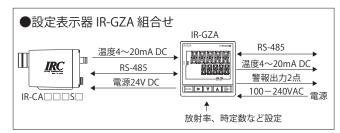


# ■構 成

#### ■基本タイプ



#### ■放射率遠隔設定タイプ



#### ■機種一覧

ポリエステルフィルム用 IR-CAN □□□ ポリエステル系高分子特有の吸収帯を利用することにより精度のよい測定ができます。 ポリエチレン系高分子に含まれる炭化水素の吸収帯を利用することによりフィルムの ポリエチレンフィルム用 IR-CAM □□□ 厚さ、着色剤の影響を受けずに正確な測定ができます。 用 燃焼炉内物体やバーナで直接加熱されている物体の温度測定に適した放射温度計 途 炉内物体用 IR-CAR □□□□ で、燃焼ガスの影響を受けにくく正確な測定ができます。 別 測定波長としてシリコンの不透明帯域を使用しているため、ウエハ裏面のヒータの影響 半導体・シリコン用 IR-CAT □□□□ を受けることなく、ウエハ温度を精度よく測定することができます。 測定波長としてガリウム・ヒ素の不透明帯域を使用しているため、ウエハ温度を精度 半導体・ガリウム・ヒ素用 IR-CAU □□□□ よく測定することができます。

#### ■形式一覧

#### ●ポリエステルフィルム用 (固定焦点形、レーザ投光付き)

測定径と測定距離	形式
φ 37/1000mm	IR-CAN G□□
φ 15/400mm	IR-CAN H□□
φ 8/200mm	IR-CAN J □□

#### ●シリコン用

測 定 径	形式
100	IR-CAT 1 □□□
200	IR-CAT 2 □□□

#### ●ポリエチレンフィルム用 (固定焦点形、レーザ投光付き)

測定径と測定距離	形式
φ 37/1000mm	IR-CAM G□□
φ 15/400mm	IR-CAM H□□
φ 8/200mm	IR-CAM J □□

# ●ガリウム・ヒ素用

(可動焦点形、ファインダ付き、オプションでレーザ投光)

測定	径	形	式	
100		IR-CAU		
200		IR-CAU 2		$\Box$
				Т

#### ●炉内物体用

(可動焦点形、ファインダ付き、オプションでレーザ投光)

測定	径	形 式	
100		IR-CAR 1 □□□	
200		IR-CAR 2 🗆 🗆 🗆	
			──□接続方法──□接続方法──□ C:コネクタ接続 T:端子接続 ──□外部入出力(オプション) ──□ N:なし S:通信インターフェイス・ RS-485 5:アナログ入力 4~20mA DC J:接点入力(DI) K:接点出力(DO)

-□視定方式 ----空欄:標準 (機種により標準が

ファインダ付きまたはファ インダなしのレーザ投光

付きになります)

L: レーザ投光付き標準がファインダ付きの場合、レーザ投光付きにするとファイン

ダなしになります)

# 《お願い》

ご発注の際は、上記の形式の他、 測定範囲もご指定下さい。

# ■オプション什様

オプション名	内 容
通信インターフェイス*	RS-485 測定データの送信、各設定パラメータ
	の送信および受信
アナログ入力*	入力信号…4~20mADC放射率遠隔設定または
	自動放射率演算を選択設定
接点入力*	1 点、ピークホールドリセットまたはサンプル
	ホールド。ドライ接点またはオープンコレクタ
接点出力★	1点、上限(下限)警報またはエラー信号。
	フォトカプラ 30V DC、最大 50mA
レーザ投光機能	半導体レーザ投光器内蔵。レーザ光は1mW以下
	(645nm)、クラス 2、ファインダなしになります

注)★印のオプションはどれか1つの選択になります。

## ■機種別仕様

#### ●ポリエステルフィルム用 IR-CAN □□□

測 定 方 式:狭帯域放射温度計

検 出 素 子: 焦電素子 測 定 波 長: 8 µ m 測 定 範 囲: 0 ~ 300℃

精 度 定 格: 200℃未満…±2℃

200℃以上…測定値の± 1%

(ただしε≒ 1.0、※基準動作条件において)

再 現 性:1℃以内

安 定 性: 温度ドリフト…0.15℃/℃

EMC 指令要求のテスト環境下において…測定範囲の ±15%

分解 能:1℃ 応答時間(95%):1s

光 学 系: レンズ集光、固定焦点方式 視 定 方 式: レーザ投光、ファインダなし

レンズ口径: φ 15mm 消費電力: 最大 5VA ※基準動作条件は23℃±5℃

#### ●ポリエチレンフィルム用 IR-CAM □□□

測 定 方 式:狭帯域放射温度計

検 出 素 子: PbSe 測 定 波 長: 3.43 μ m 測 定 範 囲: 30~300℃

精 度 定 格 精度定格:200℃未満…±2℃ 200℃以上…測定値の±1%

(ただしε≒ 1.0、※基準動作条件において)

再 現 性:1℃以内

安 定 性: 温度ドリフト…0.15℃/℃

EMC 指令要求のテスト環境下において…測定範囲の ±10%

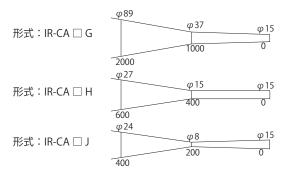
分解 能:1℃ 応答時間(95%):1s

光 学 系:レンズ集光、固定焦点方式 視 定 方 式:レーザ投光、ファインダなし

レンズ口径: φ 15mm 消費電力: 最大 10VA ※基準動作条件は23℃±5℃

# ●測定径と測定距離の関係

単位:mm



主) 質可のオフクヨクはこれの 1 つの選択になりより。

# CAUTION LASER RADIATION DO NOT STATE INTO BEAM Max. 10mW 645mm CLASS 2 LASER PRODUCT PER IEC 825-1 (1998)

#### ノーザ投光形で使用にあたってのご注意

- ●レーザビームをのぞきこんだり、人の顔に向けて照射しないでください。
- ●測定面が鏡面に近いもの(光沢のある金属など)を測定する場合には、 反射による影響にもご注意ください。

PP-97-4 2

●炉内物体用 IR-CAR □□□□

測 定 方 式:狭带域放射温度計

検 出 素 子: PbSe 測 定 波 長: 3.8 μ m

測 定 範 囲:350~1100℃(距離係数 100)

450 ~1300℃ (距離係数 200) 500 ~1500℃ (距離係数 200)

精 度 定 格:1000℃未満…±5℃

1000℃以上…測定値の± 0.5%

再 現 性:1℃以内

安 定 性: 温度ドリフト…1000℃未満…0.2℃/℃

1000℃以上…測定値の 0.02%/℃

(ただし **ε** ≒ 1.0、※基準動作条件において)

EMC 指令要求のテスト環境下において…測定範囲の ±10%

分 解 能:1℃ 応答時間(95%):0.02s

光 学 系:レンズ集光、可動焦点方式

視 定 方 式:直視ファインダ レンズ口径: φ 20mm 消 費 電 力:最大10VA ※基準動作条件は23℃±5℃

●測定径と測定距離の関係

測定距離: 0.5 m~∞ 距離係数と測定距離による測定径の目安

測定径= 測定距離 距離係数

	測定距離(mm)		
距離係数	500	1000	2000
100	φ5	φ10	φ20
200	φ2.5	φ5	φ10

#### ●半導体・シリコン用 IR-CAT □□□□

測 定 方 式:狭帯域放射温度計

検 出 素 子: Si

測 定 波 長: 0.6 ~ 0.96 μ m

測 定 範 囲:400~800℃ (距離係数 100)

500~1000℃(距離係数 200) 600~1200℃(距離係数 200)

(ただしε≒ 1.0、※基準動作条件において)

精 度 定 格:600℃未満…±3℃

600℃以上…測定値の± 0.5%

再 現 性: 0.5℃以内

安 定 性: 温度ドリフト… 700℃未満…0.1℃/℃

700℃以上…測定値の 0.015%/℃

EMC 指令要求のテスト環境下において…測定範囲の ±10%

分 解 能: 0.5℃ 応答時間(95%): 0.04s

光 学 系:レンズ集光、可動焦点方式

視 定 方 式:直視ファインダ

レンズ口径: φ 20mm 消費電力: 最大 10VA ※基準動作条件は23℃±5℃

●測定径と測定距離の関係

測定距離: 0.5 m~∞ 距離係数と測定距離による測定径の目安

測定径= 測定距離 距離係数

	測定距離(mm)		
距離係数	500	1000	2000
100	φ5	φ10	φ20
200	φ2.5	φ5	φ10

#### ●半導体・ガリウム・ヒ素用 IR-CAU □□□□

測 定 方 式: 狭帯域放射温度計

検 出 素 子: Si

測 定 波 長: 0.6 ~ 0.9 μ m

測 定 範 囲: 400 ~ 800℃ (距離係数 100) 500 ~ 1000℃ (距離係数 200)

(ただし *ε* ≒ 1.0、※基準動作条件において)

精 度 定 格:600℃未満…±3℃

600℃以上…測定値の± 0.5%

再 現 性: 0.5℃以内

安 定 性: 温度ドリフト… 700℃未満…0.1℃/℃

700℃以上…測定値の 0.015%/℃

EMC 指令要求のテスト環境下において…測定範囲の ±10%

分解能:0.5℃ 応答時間(95%):0.04s

光 学 系:レンズ集光、可動焦点方式

視 定 方 式:直視ファインダレンズ口径: φ 20mm 消 費 電 力:最大10VA ※基準動作条件は23℃±5℃

#### ●測定径と測定距離の関係

測定距離: 0.5 m~∞ 距離係数と測定距離による測定径の目安

測定径= 測定距離 距離係数

	測定距離(mm)		
距離係数	500	1000	2000
100	φ5	φ10	φ20
200	φ2.5	φ5	φ10

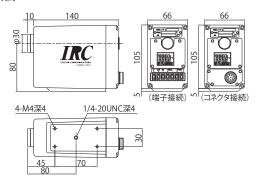
# ■共通仕様

■ / \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	<b>X</b>
表示	温度表示部…LCD4 桁、 パラメータ部…LCD4 桁
	表示単位…℃
放射率補正	放射率設定値…1.999~0.050
信号変調	DELAY…一次遅れ
	(時定数 0.0 ~ 99.9s、0.1s ステップ または
	0.00 ~ 9.99s、0.01s ステップ 任意設定)
	時定 数 0 = REAL
	PEAK…最高値のトレース
	(減衰率 0.1~10.0℃/s、0.1s ステップ任意設定)
演算機能	ゼロ・スパン調整、自動放射率演算、出力補正
アナログ出力	4~20mA DC アイノレート出力
	負荷抵抗…500 Ω以下
	精度定格…出力範囲の± 0.2%
	分解能…出力範囲の 0.04%
	スケーリング…測定温度範囲内で任意に設定可能
	模擬出力…アナログ出力の 0 ~ 100% の範囲内で任意
	に設定可能
設定キー	オペレータモード…放射率、信号変調、警報などの設定
	エンジニアリングモード・・・
	表示単位、出力スケーリング、ゼロ・スパン、自動放射率
	演算の基準温度入力、出力補正などの設定
	オプション機能の設定
自己診断	機器温度異常、パラメータエラー
使用温度範囲	0 ~ 50℃
電源	24V DC (許容電圧変動範囲 ・・・22 ~ 28V)
	推奨電源ユニットIR-ZFEP (S8VS-01524 オムロン社製)
	または設定表示器 IR-GZA
接続方法	端子接続またはコネクタ接続
ケース材質	アルミ製
質 量	約 1.3kg

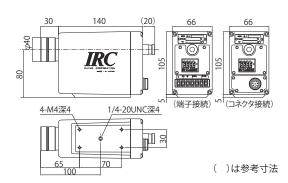
3 PP-97-4

# ■外形寸法

IR-CAN IR-CAM



IR-CAR IR-CAT IR-CAU



単位:mm

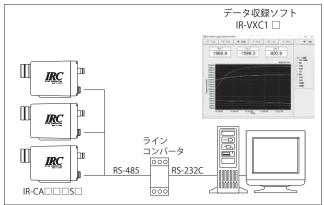
# ■データ収録ソフト・IR-VXC1 (別売品)

IR-CA とパソコンを組合せ、 本ソフトにより 測定温度データの収録を行います。 一言語判別 J:日本語版 E:英語版

#### ●一般仕様

	OS	Windows2000/XP/Vista/7/10
	ハードディスク	空き容量:約 20MB 以上
動作環境	メモリ	256MB 以上
	ドライブ	CD-ROM ドライブ
	インターフェイス	RS-232C ポート1 基
機能	ディスプレイへの測定データデジタル表示およびトレンド表示 データ保存・再生(CSV形式) および印刷 接続台数:最大3台	

#### ●機器構成



# ■設定表示器 IR-GZA (別売品)

IR-CA の遠隔監視・設定や直流電源の供給を行います。



# ■アクセサリ (別売品)

IR-CA 用の保護ケース、エアパージフード、シーリングウィンドウ、水冷フランジ、水冷板、接続ケーブル、接写レンズなどアクセサリを豊富に用意しております。

※設定表示器、アクセサリの詳細につきましては PS シート No.PP-98 をご覧ください。

株式会社チノー

※記載内容は性能改善等により、お断りなく変更することがございますのでご了承ください

〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8

☎ 03-3956-2111

URL: https://www.chino.co.jp/

PP-97-4